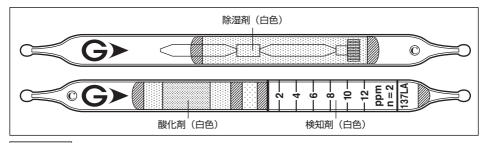
Chloroform



仕 様

測定範囲	0.5 ∼ 2 ppm	2 ~ 12 ppm	12 ~ 30 ppm
吸引回数	4回(400ml)	2回(基準)(200ml)	1回 (100ml)
係 数	0.25	1	2.5
測定所要時間	8分	4 分	2分

検知限度: 0.2 ppm (4回吸引) 変 色: 白色 → 淡紫色

温·湿度補正: 温度

有効期限: 1年 冷蔵庫保存(10℃以下)

指示精度: G> CV=10% CV=5% 目盛範囲の1/3 目盛範囲の2/3

 $(CV: 変動係数 = \sigma: 標準偏差÷平均値×100)$

反応原理

クロロホルムは酸化剤により塩素を遊離し、3,3'-ジメチルナフチジンと反応して淡紫色を呈する。

 $CHCl_3 + I_2O_5 + H_2S_2O_7 \rightarrow Cl_2$

Cl₂ +3.3'-ジメチルナフチジン(白色) → 反応生成物(淡紫色)

干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 涉	単独の場合
塩素		影響しない	変色しない
臭素		影響しない	変色しない
ヨウ素		影響しない	変色しない
不飽和ハロゲン化炭化水素		+	淡紫色に変色
飽和ハロゲン化炭化水素		+	淡紫色に変色

校正用ガス

ガス拡散管法